

平成22年 8 月31日

平成22年度農林水産政策科学研究委託事業の採択課題について

農林水産政策科学研究委託事業は、農林水産省の行政部局の政策研究ニーズに
よりの確に対応していくことができるよう、従来から行政部局との連携を図りつ
つ政策研究を実施してきた農林水産政策研究所の関与の下に、大学、シンクタン
ク等の研究機関の幅広い知見を活用して研究を進めるための新たな枠組みを創設
し、科学的・客観的な政策の企画立案に資する政策研究の推進を図ることを目的
として、平成21年度から実施しているものです。

今般、22年度から実施する研究課題について公募したところ、全体で20課題の
応募があり、外部専門家等による審査を経て4課題を採択し、委託事業(3カ年)
として実施します。

テーマ

公募研究テーマ名

農林水産業・農山漁村の安らぎ、癒し、健康の維持増進、伝統文化の維持継承等の機能（従来十分に定量化されてこなかった機能、社会保障費などの財政負担の軽減に寄与する機能なども含む。）が地域に与える効果を評価する手法とその機能の発揮を進めるための体系的な政策展開の方法に関する研究

公募研究テーマの目標

農山漁村地域の活性化については、農林水産業を中核とした様々な活動が進んでいるが、地域に農林水産業があることによる機能には国土保全機能等従来から定量化された機能だけでなく、安らぎ、癒し、健康の維持増進、伝統文化の維持継承等の様々な機能（社会保障経費の節減にもつながる機能を含む。）があることが指摘されている。

しかしながら、これらの機能については定量化がうまくなされていないため、農林水産施策としての財政投入は農業生産の増大効果のみによって測られ、これら機能の価値を評価することができていない。

このため、地域において行われている様々な活動が、安らぎ、癒し、健康の維持増進、伝統文化の維持継承等の側面からどのような評価を受けるべきか、その評価方法を開発するとともに、社会全体から見て農山漁村に対してどのような政策をとることが有益かについての方向を示すことを目標とする。

平成22年度採択研究課題（3課題）

課題名「地域特性を踏まえた自助・共助・公助の総合的評価および共助を支援する政策・施策の展開方法に関する研究」

研究総括者 島根大学医学部教授 塩飽邦憲氏

課題名「農（業）・商（業）・高（齢者）連携による地域再生シナリオに関わる実践的政策研究」

研究総括者 （財）本庄国際リサーチパーク研究推進機構 産学官研究推進事業部長 荒川正夫氏

課題名「農山漁村における都市内企業労働者のメンタルヘルス・プログラムの構築と評価手法の実証的な研究」

研究総括者 金沢大学人間社会研究域経済学経営学系教授 水野雅男氏

テーマ

公募研究テーマ名

消費者重視など社会的責任の観点から見た食品事業者の行動の分析・検証並びに当該行動の透明性向上及び評価の適正化に関する研究

公募研究テーマの目標

消費者ニーズが多様化する中で、消費者重視の企業経営を持続的に発展させていくことが求められている。このため、「食」に対する消費者の信頼確保をめざした食品事業者の行動の可視化の取組等、消費者の求めに応える動きが見られる。

このような消費者重視の取組を発展させていくためには、企業の業務内容に関する客観的な評価の現状や今後利用しうる評価手法について研究を進めるとともに、こうした評価によって企業価値を高め、他産業セクターとの連携を図る手法等についても研究を進める必要がある。

さらに、経営の透明性の向上や異業種間連携の進展等を通じ、消費者重視の企業経営の展開が地域経済等に及ぼす経済・社会上の影響に関する分析や業種横断的な視点からの分析により、特に食品事業者の経営発展の方向性について検討を加えるものとする。

平成22年度採択研究課題（1課題）

課題名「新たな食の信頼向上活動の効率性及び政策支援の有効性に関する研究」

研究総括者 東京大学大学院農学生命科学研究科准教授 中嶋康博氏